

沖縄県視覚障害者福祉協会活動資金造成

愛・Eye チャリティーコンサート

～高橋晴美の世界と共に～

2009年
7月4日(土)

浦添市てだこホール [大]

開場 18:00 開演 18:30

S席 2,500円 A席 2,000円

(当日300円増し)

学生(高校生以下) 1,000円引き

障害者手帳提示1,000円引き



出 演

第Ⅰ部



Chor Nishihara



Kozue Yomitanzan



Katsumi Oshiro



Akamine Takanobu

読谷山 こずえ(ソプラノ)
大城 加津美(ソプラノ)
赤嶺 尚宣(サックス)
コールにしほら
アンサンブル晴
浦添市中央公民館サークル アロハ・ウクレレ
沖視協 オカリナサークル ドレミの会

演奏予定曲

沖縄のわらべうた組曲より
・こねまの父
・耳切り坊主
・涙そうそう
・だんじゅかりゅし
・星とたんぽぽ
ほか

出 演

第Ⅱ部

高橋晴美 クインテット

ピアノ 高橋 晴美
ベース 芦澤 薫樹
ドラムス、パーカッション 八木 秀樹
ヴァイオリン 小口 佳子
フルート 井上 清美

杉浦 真理(ヴォーカル)

遠藤 いつ子(ヴォーカル)
古野 綾(ヴォーカル)

女声コーラス ハルミング
コーラス ハルミオン

合唱指揮 小野瀬 照夫

音楽監督・指揮 高橋 裕
音響 黒田 勝也

演奏予定曲

・海よりも空よりも
・窓をあけてみたら
・母に贈るうた
・父の言葉
・少年
・今日-虹を渡る日
・君のいない海(初演)
・夢咲き島(初演)
ほか

グランドフィナーレ 「ひとつ」「Cantare~歌よ大地に響け~」

出 演

浦添市こども文化連盟太陽樹(ティダージュ) ジュニア吹奏楽団

浦添市吹奏楽団

愛・Eye 合奏団

『高橋晴美と共に歌う』有志合唱団

全出演者による



パレット 098-867-1171 / 三越 098-862-5111
文教楽器 098-854-1313 / 沖視協 098-863-2997
健康文化村フェストーネ 098-898-1212
普久原楽器 098-938-9375



沖視協 098-863-2997
Email ensemble_hare@yahoo.co.jp
(電話・メール 予約受付可)

主催 社会福祉法人 沖縄県視覚障害者福祉協会 愛・Eye チャリティーコンサート実行員会(実行委員長 又吉謙一)

協賛 医療法人ノーブル健康文化村クリニック (株)国際リゾート研究所

後援 浦添市 沖縄県社会福祉協議会 西原町文化協会 琉球新報社 沖縄タイムス社 ラジオ沖縄 沖縄テレビ 琉球放送 琉球朝日放送 FM沖縄 FM21



高橋 晴美 作詞 作曲家 ピアニスト プロフィール

京都生まれ。3歳から音感教育を酒田富治氏、9歳より作曲を平井康三郎氏、17歳より和声学、対位法を永富正之氏、池内友次郎氏に師事。国立音楽大学作曲科卒業後、ジャズ理論を稻森康利氏に師事。1989年旧ソ連で行われた即興演奏コンクールでピアノソロ部門第1位を受賞。1995年'96年パリにおいて在仏日本大使館主催で、作詞・作曲のオリジナルコンサートを自ら率いるバンドで行う。広いジャンルに亘る作風で器楽曲、歌曲、合唱曲、オーケストラ曲を手がけ、1999年ヴァテマラにおいて、ヴァテマラ文化スポーツ省、日本大使館主催により、ヴァテマラ国立管弦楽団と共に演。2000年ポーランドにおいて、国立ワルシャワ管弦楽団と共に演し、CD「高橋晴美イン ワルシャワ」を作成。2001年にはヴァテマラ、エルサルバドルにおいて、2002年にはケンブリッジ、ロンドン、ウィンザー、において、2003年にはヴァテマラ、エルサルバドル、ニカラグアにおいて、各国で大使館主催のコンサート活動を行っている。2004年5月には、東京芸術劇場大ホールに於いて全曲自身の作品で、オーケストラと合唱による「愛のコンサート」を行い絶賛された。それをきっかけに、「高橋晴美の世界 愛のコンサート」が全国各地で開催されるようになり、愛と感動を届けている。

作品の中に貫して流れている“愛”は高橋晴美の世界の大きな特徴である。音楽之友社から作品の合唱版が教科書を始め、多数中高生用教材に採用されている。代表作に「ひとつ」「母に贈るうた」「星降る夜に」「海よりも空よりも」「窓をあけてみたら」「Cantare ~歌よ大地に響け~」などがある。

現在、作詞・作曲家・ピアニストとして高い評価を得ており、9枚のCDがリリースされている。2006年'07年4月にはピアノソロのCD「愛のピアノ」が全日空のANAスカイチャンネルに採用された。

日本音楽著作権協会会員

<http://www.harumi-net.jp>



杉浦 真理 ソプラノ

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。卒業後は作詞・作曲家・ピアニストの高橋晴美氏と共に、2000年2003年と中米3カ国で、2002年にはイギリスのロンドンに於いて各大使館主催でリサイタルを行い、好評を博す。ポーランド ワルシャワフィルハーモニーと録音した高橋氏の作品「高橋晴美 イン ワルシャワ」で2001年6月にCDデビュー。2004年5月には東京芸術劇場に於いて高橋晴美氏の「愛のコンサート」に出演し好評を博した。フェリス女学院中高音楽科講師を経て、現在は盛岡で高橋晴美の作品を歌い広めている。今年3月には盛岡で、オーケストラと合唱と共に「杉浦真理～高橋晴美の世界を歌う～」を開催し大成功を収めた。



古野 綾 ソプラノ

武蔵野音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。1997年滝廉太郎コンクールピアノ部門第一位。大学在学中より声楽を黒川和子氏に師事。二期会オペラ研究所本科修了。2006年富士ロゼシアター大ホールで行われた「高橋晴美 愛のチャリティーコンサートin富士」でデビュー。その後も、各地のコンサートで「高橋晴美の世界」を歌う歌手として活躍中。ポップスとクラシックの両面から「高橋晴美の世界」を歌える期待の新人として注目されている。



八木 秀樹
ドラムス、パーカッション

猪俣猛氏に師事。1977年、「林忠男ジャズハーフトリオ」でプロ入り。「見砂直照とエボラティーノス」「タイムファイブ」を経て、1981年、「高橋達也と東京ユニオンオーケストラ」に入団。その後、高橋真梨子、伊東ゆかり、小林洋とシャイニー・ストッキングス等で演奏。1995年2月、1996年4月と「高橋晴美トリオ」の一員として、パリ在仏日本大使館広報文化センターでコンサートを行い好評を博す。現在フリーでオールラウンドプレイヤーとして活躍中。

長年のキャリアに基づく正確な技術と色彩豊かな音色を持つ、アンサンブルを大切にするドラマー。ジルジャンシンバルエンドーサー。



芹澤 薫樹 ベース

1975年静岡県沼津市生まれ。ピアノ、打楽器を経て大学入学後ベースを始め独学で習得、在学中よりジャズ・ベースとしてプロ活動を開始する。卒業後は幅広い音楽的素養とウッド／エレキをシャシーに弾きこなす柔軟なプレイスタイルを活かして、ミュージカル（「シェルブルの雨傘」etc）、吹奏楽（大江戸ウインドOrc）、ポップスと活動を多岐に広げる。カルメン・マキ、李政美（い・ぢょんみ）、井上昌己、TAROかまやつ、navy&ivory、dorlisほか多数のアーティストのコンサートやレコーディングに参加するほか、内堀勝＆Big "LUSH" Band、羽田野耕士ビッグバンド、セッション、自己プロジェクトなど精力的に活動している。



高橋 裕 音楽監督・指揮

1953年京都に生まれる。東京芸術大学大学院作曲専攻修了。世界仏教音楽祭コンクール第1位受賞。藤堂音楽賞受賞。第1回芥川作曲賞受賞。笙とオーケストラのための「風籟」がオーケストラ・アンサンブル金沢より特別賞を与えられる。京都新人賞受賞。池内友次郎、松村禎三、黛敏郎の各氏に師事。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校にて後進の指導にあたっている。京都音楽家クラブ、日本作曲家協議会、日本現代音楽協会、日本著作権協会、日口音楽家協会各会員。



遠藤いつ子 ソプラノ

静岡県出身。昭和音楽大学声楽科卒業、同大学音楽専攻科修了。財団法人日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第20期研究生修了。中学校小学校の講師をする傍ら、2005年には広島、2006年には富士で行われた、「高橋晴美の世界」のコンサートに出演。多くの人に「高橋晴美の世界」を伝えたいという思いが膨らみ、'08年3月には、三島で初のリサイタル「遠藤いつ子 高橋晴美の世界を歌う」を開催し大成功を収め現在、高橋晴美の作品を地元で歌い広めると同時に、各地のコンサートでも活躍している。



小野瀬照夫 テノール

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。在学中は須賀靖元氏に師事。卒業後は教職の傍ら河合武彰、畠和子、V・ボローニ女史の各氏に師事し、テノール・レッジエーロとしてリサイタルやオペラ研究発表などで「愛の炒菜」（ネモリーノ）や「椿姫」（アルフレード）に出演。1987年にはウイーンでF.ドンナー氏に、1993年よりたびたび渡伊し、ミラノでF.アルバネーゼ、A.カンビ各氏のもとで研鑽を積む。現在、埼玉県立浦和高校教諭、埼玉県合唱連盟常任理事。川越市合唱連盟副理事長のほか教科書の執筆等で活躍している。コーラスハルミオン常任指揮者。



小口佳子 ヴァイオリン

横浜市出身、4歳からヴァイオリンを始め、10歳より桐朋学園子供のための音楽教室に入室。桐朋学園高等学校音楽科を経て、同大学卒業。ヴァイオリンを恵藤久美子、久保田良作、室内楽を安田謙一郎、久保陽子、青木十良の各氏に師事。1996～1998年富士山麓国際音楽祭に参加。1992、1996、2001年木曽音楽祭に参加。現在、数々のオーケストラのエキストラとして、又、宮内庁楽部洋楽演奏委託者として演奏活動をしている。長年に渡り、後進の指導にも意欲的に務める傍ら、ボランティア演奏活動も精力的に行っている。



井上清美 フルート

沖縄県出身 東京都在住
フルートを13歳から始める。
帝京大学法学部卒業後、新たに音楽の道を目指し洗足学園音楽大学に進む。
クラッシックフルートを北村薰氏、甲斐道雄氏に師事。
ジャズフルートを稻盛康利氏、井上信平氏に師事。
オーケストラアンフィニ所属

女声コーラスハルミング

原則的にコーラスハルミオンにも籍を置き、声楽科出身のメンバーからなる。
現在、遠藤いつ子（ソプラノ）、杉浦真理（ソプラノ）、古野綾（メゾソプラノ）、鈴木雪絵（アルト）で活動を行っている。

コーラスハルミオン

高橋晴美のオリジナル曲を歌う合唱団として2000年1月創立。現在団員数約60名。指揮指導者に小野瀬照夫氏を、ピアニストに原口可奈を置き、総合指導を高橋晴美が行っている。

